

第8回 オリザ THE ORYZA PRIZE 賞

「オリザ賞」とは？

オリザとはラテン語で「稲」の学名。
世界24カ国のルポをもとに新しい米づくりの可能性を
訴えた河北新報社連載企画「オリザの環(わ)」
(創刊100周年記念事業、平成9年度新聞協会賞受賞)
の趣旨を生かす目的で、JA宮城中央会が
平成9年度に創設した宮城県独自の賞です。

宮城県の基幹作物である「米」を通じ、
農業の振興に大きく貢献した取り組みを発掘し、
農業の果たす役割や地域づくりに向けた活動を、
社会一般へ紹介し農業への理解を促進することを
目的としています。



応募資格

稲作を主体とした効率的な農業生産を行うとともに、環境保全米づくり
等により地域の自然や資源を守り都市や消費者との交流を通じて、
地域の活性化と農業振興に貢献している個人及び団体等。
(ただし、過去の大賞受賞者は除く)

応募方法

応募は、自薦・他薦を問いませんが、所定の「オリザ賞応募用紙」に
必要な事項を記入し、県内各JAを窓口として、JA宮城中央会宛に
応募するものとします。

([JA宮城中央会](#) [検索](#) ホームページよりダウンロード可能です)

募集期間

平成30年
6月1日(金)～7月31日(火)必着

※問い合わせ先／TEL.022-264-8247 募集事務局(JA宮城中央会 宮農農政部)

審査

1次審査(書類)8月下旬
2次審査(現地)9月中旬

発表

平成30年10月上旬
(河北新報、日本農業新聞紙に掲載予定)

表彰

オリザ大賞1点、準大賞2点に対し
賞状及び副賞を贈呈します。

表彰式

平成30年11月15日(木)
会場／仙台国際センター(仙台市青葉区)
第39回 JA宮城県大会の会場に於いて行います。